WAKAYAMA WORKERS' UNION
組合NEWS
２０２６年１０月26日（月）
第　１５４３３　号
発　行　責　任　者
日本製鉄和歌山労働組合
組　織　教　宣　部

組合LINE　組合HP

代表内線番号　和歌山地区本部　543590
堺地区　652990/海南地区　545555

日本製鉄和歌山労働組合
第１４回定期大会を開催


堀田議長


本脇議長

和歌山労組は、１０月９日（金）に代議員８９名が出席のもと「第１４回定期大会」を開催しました。当日は、本脇・堀田両議長のスムーズな進行により大会は進められ、大会議案である第１号議案「第５５期後半年度活動方針に関する件（案）」の審議では、製銑支部、中径製品支部、中央整備支部、エネルギー支部、青年女性部より原案賛成の立場で力強い補強意見が出されました。審議の結果、第１号議案をはじめ、第２号議案「２０２７年度会計予算に関する件（案）」第３号議案「組合規約の一部改正に関する件（案）」ともに満場一致により 可決・決定されました。



本大会にお越しいただきましたご来賓の方々をご紹介します。


日本製鉄労働組合連合会
副会長　加藤　聡氏


連合和歌山
（和歌山労組特別執行委員）
会長　山本　龍一氏


和歌山市議会議員
（和歌山労組組織内議員）
清末　博善氏


こくみん共済coop和歌山推進本部
（和歌山労組顧問）
本部長　池田　祐輔氏


和歌山県議会議員
林　佑美氏

・和歌山県議会議員　浦口　高典氏
・堺市議会議員　木畑　匡 氏
・近畿労働金庫　和歌山支店　支店長
安井　史幸氏

第１４回定期大会 組合長挨拶


中濱組合長

大会代議員の皆様、ご安全に。

和歌山労組「第１４回定期大会」へのご対応、大変お疲れ様です。

まずもって、組合員の皆様におかれましては、日頃より和歌山労組の諸活動に対し多大なるご理解・ご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。 また、職場においても安全最優先で、日々の安定操業にご尽力を頂いている点につきましても、重ねてお礼を申し上げる次第であります。 そして、本日の定期大会には、公私とも大変ご多用中にもかかわらず、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜っております。後ほど議長から丁重にご紹介をいただき、ご祝辞も頂戴しますので、私からのご紹介は割愛させていただきますが、本大会に華を添えていただきましたことに、和歌山労組を代表して衷心よりお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

さて、和歌山労組は、昨年９月から第５５期として前期の課題を踏まえて策定した、２年間の運動方針に基づき、執行部・支部が一丸となって、この１年間、様々な活動を展開してまいりました。

そうした中、本年３月１１日には和歌山労組結成８０周年の節目を迎え、記念レセプションの開催に向けて１年前から実行委員会を立ち上げ、支部長の皆様を中心にご協力をいただきながら、４月１７日に多くの皆様にご出席を賜り、無事・盛会裏に式典を開催することができました。これを機に８０年という長い歴史を重く受け止めると共に、先輩方が築いてこられた歴史と誇りを受け継ぎながら、次の世代へ、しっかりとバトンをつないでいくことが、私たち現役の使命であると、改めて誓い合ったところでございます。

そして、本年１２月には、和歌山労組の組合会館が構外に移転をします。奇しくも、８０年を迎えたこの年に、新たな時代に向けたスタートの象徴として、新会館が完成する運びとなりました。長年にわたり製鉄所構内の組合会館として皆様に親しんでいただいて来ただけに、何かとご不便をお掛けすることもございますが、構外の利点を生かし様々なイベントや行事の開催など、身近な組合会館として、ご活用いただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、第５５期後半年度の活動において、改めて組合員の皆様と認識を共有すべきことを、３点について申し上げたいと思います。

まず１点目は、労働組合の最優先課題である「安全と健康の確保」についてであります。本年これまでの間、日本製鉄で発生した休業以上の災害件数は１０件で、昨年の同時期に比べ減少はしていますが、あってはならない死亡災害が２件発生するなど、依然として重篤な災害は撲滅できていない状況です。関西製鉄所和歌山地区においては、安全帯未着用で高所より転落し休業災害が発生するなど、行動面に起因する災害が後を絶たず、依然として危機的な状況が続いています。「安全６則の遵守」が直・協の職場に浸透している中で、一部の作業者や職場で、未だに不安全行動やルールを守らずにケガをする事例が増えています。執行部としても、職場の実態把握と啓発活動を強化してまいりますが、各職場におかれては、まずは、規律ある職場風土づくりと、自分と仲間を守れる「人」の育成を行なうべく、各室・工場の労・使が一体となって安全活動に取り組み、誰もが安全に安心して働ける職場づくりをめざしていただきたいと思います。

２点目は「経営対策の強化」についてであります。 我々鉄鋼産業を取り巻く環境は、世界的な保護貿易の広まりや、中国経済の長引く低迷と過剰生産、中東紛争などの地政学リスクの深刻化、国内鋼材需要の低迷など、非常に厳しい環境が当面続くものと見られています。

このような環境の下、本年４月に、グローバル成長戦略の更なる推進と、圧倒的な国内一強体制を確立することにより「１億トン・１兆円」を達成し、世界Ｎｏ．１の鉄鋼メーカーの復権を果たすべく、日本製鉄の「２０３０中長期経営計画」がスタートしました。そして、８月４日に示された今年度の決算見通しでは、実力ベース事業利益が７，０００億円と、前回見通しから変わらないものの、海外では、主にＵＳスチールのシナジー効果発揮によるプラス９００億円に対し、国内ではエネルギー・原料価格、物流費の上昇、円安の進行などの環境悪化に加え中東情勢の影響も相まって、マイナス９００億円と大変厳しい状況となっています。関西製鉄所においても現在、和歌山での高炉を中心とした安定操業、海南小径シームレスのキャリーオーバーの挽回、堺形鋼ラインの増産対応など、様々な操業対応をいただいている中で、今年６月末に電縫鋼管８インチミルが休止し、今年度末には薄板工場が休止されます。今後も国内においては限られた所要とタイトな生産構造となる中で、製造実力・コスト競争力を他社・他所に比べ如何に強くしていくか、そして「安全」・「安定生産」を如何に継続していくかが、自分たちの職場を将来にわたり残していくための必須条件となります。組合員一人ひとりが、向上心と緊張感をもち日々研鑽を重ねることが、技能伝承と共に継続した生産性向上につながり、関西製鉄所、会社の発展に大きく貢献するということを、組合員の皆様にご理解いただき、引き続きご尽力を賜りたいと思います。

そして３点目は、政策実現活動についてであります。基幹労連は、２月４日の中央委員会において次回の参議院議員選挙での組織内候補予定者として「村田きょうこ」参議院議員の推薦を決定しました。皆様ご承知の通り「村田きょうこ」議員は、初当選以降、とても１期目とは思えない活躍ぶりで、特に経済産業委員会の委員として、我々ものづくり産業・企業の競争力の強化・発展に貢献すべき政策を実現するなど、着実に実績を積み上げてこられたところであり、基幹労連、鉄鋼産業にとっても、必要不可欠な存在となっています。そして、２回目の選挙まで２年を切ってまいりました。現在は、現職の議員として多忙な日々を送られていることから、前回のように、直接皆様と対話をすることはあまりできません。また、本人ではどうすることもできない、所属政党の問題もあり、今回はかなり厳しい選挙になることが予想されます。前回の参議院議員選挙で、和歌山県内の組織人員に対する得票数は、全国トップレベルであり、和歌山労組の強固な組織力を示すことができました。次の選挙でも前回以上の得票で、必ず「村田きょうこ」議員を国政の場に送り出すよう、また、その前哨戦となる、来春の統一地方選挙においても、我々の推薦する議員全員を議会の場に送り出すべく、組合員の皆様のご理解とご支援をお願いする次第であります。

いずれにしましても、和歌山労組は日本製鉄労連傘下の単組として、連合会との連携を図りながら、経営基盤の強化、ワーク・ライフ・バランスの実現等を中心とした職場のさらなる健全性に努めるとともに、連合和歌山を中心とする地域団体での役割発揮、推薦議員との緊密な連携、福祉事業団体への積極的な関わりなど、与えられた役割と責任をしっかりと果たしていく所存であります。

結びとして、和歌山労組第５５期後半年度におきましても、働く仲間の誰もが「日鉄でよかった」と実感できるよう、日本製鉄労連が掲げる「労働政策ビジョン」の実現に向け粘り強い取り組みを展開してまいりますので、組合員の皆様におかれましては、それぞれの持ち場・立場において、日々ご尽力をいただくとともに、組合活動に対する絶大なるご理解とご協力を賜りますことを、心からお願い申し上げ、第１４回定期大会、開会にあたってのご挨拶に代えさせていただきます。ご安全に。

第１号議案「第５５期後半年度活動方針に関する件（案）」に対する補強意見（要旨）

安全で健康な職場環境の確立



製銑支部
祇園代議員

関西製鉄所和歌山地区、大阪地区（堺）にて、不休災害が多発している状況を重く受け止め、災害の未然防止に向けた取り組みのさらなる強化が必要であると考えます。製銑支部では、現場主導での安全取り組みとして「テーマを定めたパトロール」や「守りにくいルール・手順の洗い出し」等を実施し、規律ある風通しの良い職場風土づくりを目指して工場一丸となって取り組みを進めております。

執行部におかれましては、和歌山・堺・海南地区で働くすべての仲間が安心・安全に働くことができるよう、現場実態の把握と問題解決に向けこれまで以上に支部と連携を密にし、現場に寄り添った支援・フォローをお願いいたします。あわせて、健康な職場環境の確立に向けて、ハラスメントやメンタルヘルス不調の早期発見・解決につながるよう、より一層支部と連携を図っていただきますようお願いいたします。

雇用基盤の確立に向けた経営対策の強化



中径製品支部
永森代議員

私たちを取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、和歌山地区においても、来年３月には薄板工場の完全休止が予定されるなど、大きな変化の中にあります。こうした状況だからこそ、組合員が将来への不安を抱えず、安心して働き続けられる環境づくりがこれまで以上に重要であると認識しており、環境が変化する中でも、一人ひとりがやりがいや成長を実感しながら働けることが、職場力の向上と雇用基盤の強化につながるものと考えます。中径製品支部としても、これまで以上に対話を重ね、組合員から挙げられた課題や不安を職場労使委員会の場を通じて確実につなげていきたいと思います。

執行部におかれましては、２０３０中長期経営計画や各種構造対策の進捗状況について、引き続き丁寧なフォローと前広な情報発信をお願いするとともに、人員配置や教育・技能伝承の状況が職場実態に合ったものとなっているかをしっかり点検いただき、組合員が将来に希望を持って働ける環境づくりへの支援をお願いいたします。

魅力ある労働諸条件の確立と総合的な生活の改善



中央整備支部
清水代議員

近年、物価上昇が続く中、ここ数年の春季取り組みにおいて、大幅な賃金改善や各種制度の見直しが実現され、組合員とその家族の生活の安心・安定に大きく寄与しているものと受け止めております。一方で、職場では人員不足や技能伝承対応に伴い、一部の職場や特定の組合員へ業務負荷が集中している実態があり、年休取得や仕事と育児・介護との両立に苦慮する場面も見受けられます。ワーク・ライフ・バランスの実現には、制度の充実だけでなく、それを安心して利用できる職場環境づくりが不可欠であると考えます。

執行部におかれましては、魅力ある処遇水準の維持・向上に取り組んでいただくとともに、適正な人員の確保、時間外労働の削減、年次有給休暇取得促進など、誰もが活き活きと安心して働くことができる職場環境づくりに向けた取り組みをお願いいたします

産業政策・政策制度・生活諸課題の改善



エネルギー支部
大津代議員

我々の代弁者を議会に送り出すことの重要性については、ホームページやＬＩＮＥなどの情報発信により年々理解が広まっていますが、若年層への浸透が充分に行き届いていないのが現状です。来年４月に執行される統一地方選挙においては「清末ひろよし」市議会議員の必勝に向け、エネルギー支部として総力を挙げて取り組んでまいりますが、この取り組みを強固なものとするためには、組合員一人ひとりの確固たる結束と、次代を担う若年層への丁寧な働きかけが不可欠です。

執行部におかれましては、政策実現への理解をさらに深めるため、研修会などを活用した継続的な活動報告や、「顔が見える活動」を積極的に進めていただくようお願いいたします。

組織力のさらなる強化・発揮



青年女性部
江川代議員

青年女性対策部８名のうち５名が新人という体制のなか、変化を恐れずより青年女性部員のニーズに合った活動となるよう、新たな視点や意見も取り入れながら各種活動の企画・立案に努めてきました。後半年度も青年女性部活動の柱である「人と人との繋がりを広げる」を念頭に、青年女性部はもとより組合員とそのご家族がともに楽しめる行事や労使共催イベントを開催し、世代や職場を越えた交流と一体感を深める大切な機会の提供に努めてまいります。

青年女性部は、最大の武器である「若さと行動力」を活かし、多くの方に参加して良かったと感じていただけるイベントの企画・運営に取り組んでまいりますので、執行部におかれましては、青年女性部活動のさらなる活性化に向け、引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

補強意見に対する執行部答弁（要旨）

安全で健康な職場環境の確立



久富書記長

関西製鉄所和歌山地区、ならびに大阪地区（堺）の安全成績は、決して満足できる状況にはなく、前半年度に発生した休業災害における「安全帯未着用の常態化」という事象は、我々の職場風土に警鐘を鳴らす非常に深刻な問題であります。執行部としては、現場主導の自律的な活動が、災害をなくす有効な手立てであると確信しています。こういった好事例を、横展開していくことが執行部の役割でもありますので、各支部と密に連携し、職場の実態に即した安全衛生活動を展開してまいります。 また、ハラスメントやメンタル不調を防ぐ最大の防御策は「規律ある風通しの良い職場づくり」に他なりません。支部役員との対話をさらに深め、職場内での早期発見のネットワークを強化するとともに、会社への実効性のある防止策と迅速な問題解決の体制づくりを強く求めてまいります。

雇用基盤の確立に向けた経営対策の強化＆魅力魅力ある労働諸条件の確立と総合的な生活の改善

来年３月に予定されている薄板工場の完全休止をはじめとした構造対策は、多くの組合員に不安を与えています。労働組合の最大の使命は「雇用の確保」です。しかし、単に配置転換の行き先が決まれば終わりではなく、異動先の職場での定着や技能を習得し、やりがいを持って働き続けられる環境が整って、経営対策が完遂したと言えます。執行部としては、経営委員会等の労使協議の場を通じて、人員配置の適正性や教育体制の実効性について厳しくチェックし、前広な情報発信に努めてまいります。

また「業務負荷の偏り」については、執行部としても極めて重要な課題として認識しています。賃金面や制度面で一定の成果を得ても、日々の業務に追われ、年次有給休暇も取れず、育児や介護との両立ができなければ「魅力ある労働条件の確立」とは言えません。人員不足を現場の気合いと根性だけでカバーするフェーズはとうに過ぎており、執行部としては、時間外労働が高止まりしている職場や、特定の個人に負荷が集中している職場の実態を各支部・職場労使委員会を通じて正確に把握し、労政部門に対し、早急な人員措置や業務見直し等の具体的な改善を強く要請してまいります。

産業政策・政策制度・生活諸課題の改善

生活総点検活動で寄せられるインフラ整備や子育て支援等の声を形にするには、国や自治体に対して直接声を届ける「我々の代弁者」が必要不可欠であり、来年４月の統一地方選挙における「清末ひろよし」議員の必勝は、第５５期後半年度における最重要課題であります。清末議員は、我々の代弁者として地域の発展と組合員の生活向上にご尽力をいただいていますが、若年層や一部の組合員に、労働組合が政治活動に取り組む意義が十分に浸透しきれていないということも、真摯に受け止めなければなりません。単に「投票に行ってください」とお願いするだけではなく「なぜ我々の生活に政治が必要なのか」「清末議員が具体的にどのような改善をしてくれたのか」こうした実績を、ＬＩＮＥや組合ニュースでタイムリーに発信するとともに、研修会等を活用した「顔が見える活動」を執行部として積極的に展開してまいります。

統一地方選挙の勝利は、執行部の力だけでは成し得ません。全組合員の総力を結集した万全の体制づくりを構築していくことが、重要になってきますのでご支援とご協力をお願いいたします。

組織力のさらなる強化・発揮

世代や職場を越えた交流を通じた「人との繋がり」こそが、いざという時に助け合える労働組合の最大の強みであり、組織力の強化そのものであります。「参加してよかった」「次も参加したい」と組合員に思ってもらえるような魅力あるイベントの企画に対し、執行部としては予算面・運営面を含め、全面的にバックアップいたします。青年女性部におかれては「若さと行動力」を存分に発揮し、これまでの常識にとらわれない新しい風を組織に吹き込んでいただくことを強く期待しております。また、１１月末に完成する新組合会館は構外に位置することから、これまで以上に家族参加型の行事や、自由で柔軟なイベントが実施しやすくなります。このメリットを最大限に活かし、組合員とそのご家族が集い、笑顔になれるようなシンボルとして活用していくための具体的な企画を進めてまいります。

組合員投稿コーナー

ご安全に！
小径製品支部
藤岡　拓未です。







テーマ「秋のグルメ紹介」
～家族で楽しむ高知のわら焼き～

秋の恒例行事として、今年も家族で高知県へ名物の「わら焼き」を食べに行きました。目の前で藁を使って豪快にカツオを焼き上げる様子を見るのも、楽しみのひとつです。香ばしい藁の香りとカツオの旨みがたっぷりで、毎年食べてもやっぱり絶品！娘二人も「おいしい！」と満面の笑みを見せてくれました。家族みんなで美味しいものを囲みながら、笑顔あふれる楽しい時間を過ごすことができました。

毎年楽しみにしている、我が家の秋の恒例グルメ。来年もまた、家族みんなで食べに行きたいと思います。皆様もぜひ、高知の「わら焼き」を焼いているところから楽しんでみてください！

清末議員相談窓口　１１月スケジュール



清末議員相談窓口の、１１月のスケジュールが決定しました。

１１月　４日（水）　１７：００～１８：００　組合会館
１１月１１日（水）　１７：００～１８：００　組合会館
１１月２５日（水）　１７：００～１８：００　海南組合事務所



１２月以降の日程につきましては、組合ニュースで改めて告知します。

前々号（１５４３１）に記載している、新組合会館の郵便番号について誤りがありました。
お詫び申し上げ訂正いたします。正しくは以下の通りとなります。
誤）〒６４０－８４２５　正）〒６４０－８４２１